

5

前年(2022年)秋のスギ花粉飛散数

①一般的に前年秋に飛散してくる花粉が多いと、翌年春のスギ花粉数は多くなると言われています。

②2022年11月 スギ花粉 4.5個

12月 スギ花粉 1.8個

11月～12月スギ花粉総計 6.3個でした。

4

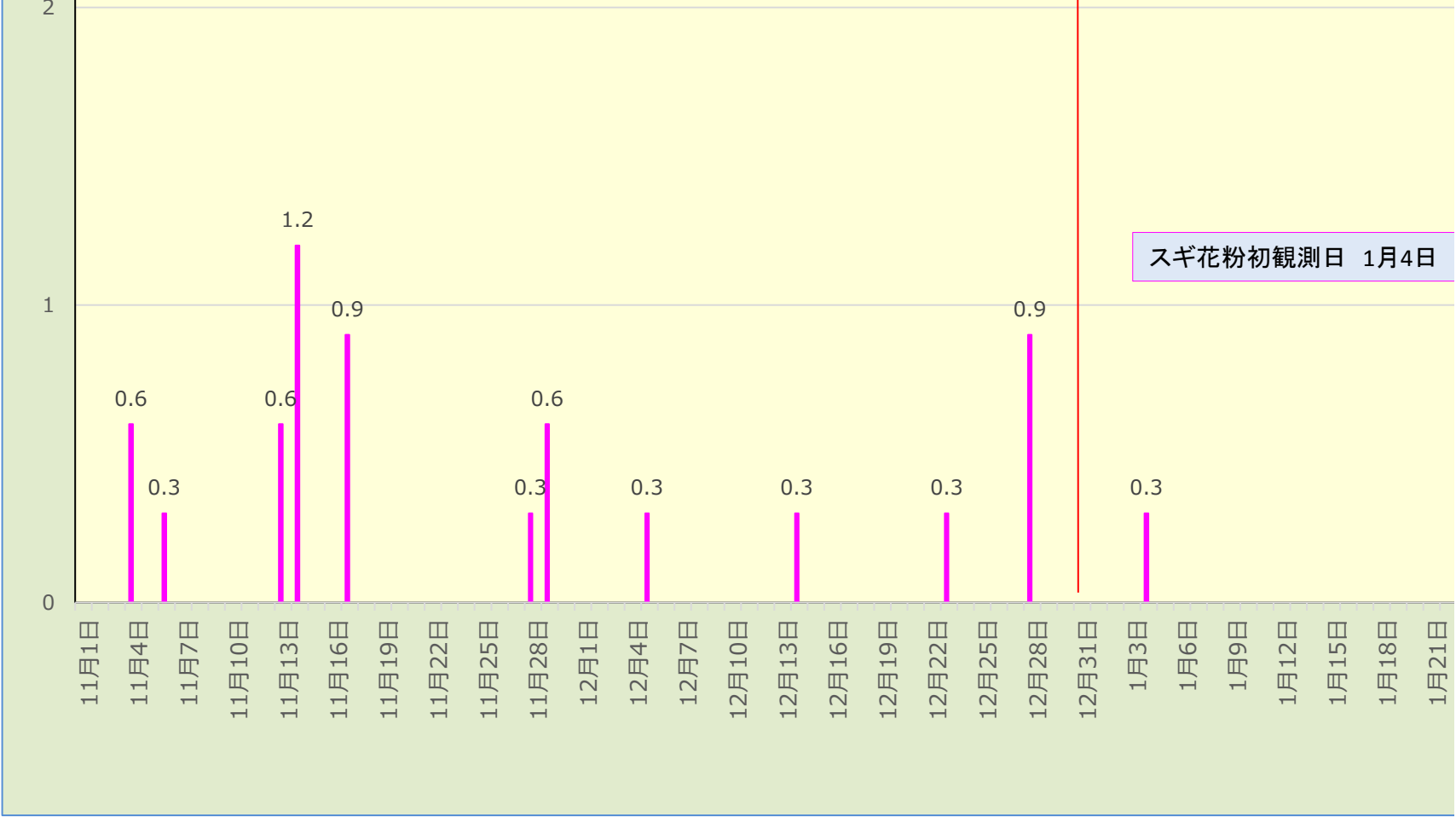
③最近の12月のスギ花粉観測数と翌年のスギ花粉の飛散数を比較すると、12月に飛散した数は1.8個と昨年より少なかったもの、現時点での気象条件と樹勢による来年(2023年)のスギ花粉飛散予想は、前年より多くなると予想されています。

2020年 5.8 3913.2個

2021年 4.2 3838.8個

④現在、2023年の都内のスギ+ヒノキ花粉飛散総数は、約例年平均の2

3



年10月～2023年5月スギ・ヒノキ花粉飛散情報（ダーラム法：個/cm²・品川区）

■スギ(個/cm²) ■ヒノキ(個/cm²)

◆昨年6月～8月の日照時間が多く、最高気温が高かったこと、前年(2022年)の飛散量が例年並みかそれ以下であったため、樹勢が盛んなため、今年は西日本より東日本において大量飛散となると予想されます。

【飛散数】

スギ・ヒノキ花粉飛散量は、東京都(都内)で飛散数の少なかった昨年より増加し、最大でスギ花粉7,500個、ヒノキ花粉4,500、総数平均約10,000個と予想されています。

『前年比』: 例年平均とほぼ同じであった昨年と比較し増加して約2倍以上、2011年の大量飛散から12年ぶりの大量飛散となると予想されます。

【飛散開始日】

ほぼ例年並みの2月14日頃と予想されます。(都内の例年平均は2月14日頃)

『飛散開始日』とは、「1cm²に1個以上の花粉が連続観察された初日」と定義されているため飛散開始前に、約40%の花粉症の方が症状を感じていると言われています。

【初期療法について】

花粉の飛散してくる前から、早めに治療薬を使い始めて症状をなるべく出さない治

0.3

1月24日
1月27日
1月30日
2月2日
2月5日
2月8日
2月11日
2月14日
2月17日
2月20日
2月23日
2月26日
3月1日
3月4日
3月7日
3月10日
3月13日
3月16日
3月19日
3月22日
3月25日
3月28日
3月31日
4月3日
4月6日
4月9日
4月12日
4月15日
4月18日
4月21日
4月24日
4月27日

cm ²

4月27日
4月30日
5月3日
5月6日
5月9日
5月12日
5月15日
5月18日
5月21日
5月24日
5月27日
5月30日

